



○子育てに手ぬきを～そこから子どもは立ち上がる～

雄武町立沢木小学校長 千葉 勝志

「お母さん、自転車で遊びに行ってもいい?」「お母さん、アイスを買って来てもいい?」「お母さん、ゲームをやってもいい?」などと、子どもは様々なことを大人に尋ねてきます。許可を得ようとして、話しかけてくるのです。そして、「いいわよ。」とか「いけません。」と、大人が判断します。素直な子どもは、多少の不満や不平があっても、反抗せずに言うことを聞きます。しかし、そういう日常的なやりとりの中で、実は「物事の適不適」「善悪の判断」という重要な機会を奪っているのです。そのことに気づいている大人は、意外に少ないようです。「いいわよ。」とか「いけません。」と言う代わりに、「どうかしら。よく考えてごらん。」と言ってみたらどうでしょう。子どもは、目をぱちくりさせて迷うでしょう。この一言が発せられた途端に、判断の主体とその責任は、大人から子どもへと移るからです。「さてどうしたものか…。」という子どもの迷いと思案こそが、自立につながる最良の体験になります。できる限り、子ども自身を判断の場に立たせることが、子どもを一人立ちさせるポイントになります。

本来、大人は子どもに手をかけることを努めて少なくし、むしろ、子どもの方が大人に手を貸すことを勧めるべきです。いよいよ、夏休みが始まります。布団の上げ下げや配膳、掃除、洗濯物の整理など、これらは子どもにやらせた方がよいものばかりです。そうすることによって、親子の間に心の交流が生まれます。「ありがとう。」と、大人は子どもに言うようになるでしょう。そして、子どもは、家族の中の「有用な一人」としての存在感を自覚することができるのです。夏休み期間中は、子育てに手をぬくことをお勧めします。そこから、子どもは立ち上がります。

学級経営にも、時として手をぬくことが必要です。きめ細かな指導をすることは大切ですが、行き届いた心の配り方は果たして本当によい教育なのでしょうか。先生がいる状況では安心して学校生活を送ることができても、先生がいなくなった途端に不安や心配でいっぱいになっていないのでしょうか。これは、新しい事態や多様なできごとに対して、自分なりに判断したり、決定したり、反省したりすることができない。いわゆる自主性や主体性が育っていない証です。子どもを育てるということ、子どもを教育するということは、簡単に言えばこの世の中、この社会を一人の人間としてたくましく生きぬく力をつけることです。いちいち人に尋ね、他人の指示がなければ動けないような主体性の乏しい人間ではいけません。自分自身で、社会人としての的確にして適正に判断でき、行動できる一人立ちした人間をつくり上げることが教育のゴールであり、新たなスタートでもあるのです。



▼ みんなの願い天まで届け！

七夕の日に、願い事を書きました。将来の夢を書く子、欲しいものを書く子、家族みんなの幸せを願う子。どれも子どもらしく輝いていました。思いは文字や言葉にすることで現実になると言われています。

どうかこれからも、みんなの「笑顔」と「ありがとう」が学校いっぱいに広がりますように！そして、子どもたち一人一人にすてきな未来がやってきますように！

▼ 読書のすすめ

文化放送委員のメンバーが、全校朝会でおすすめの本を紹介しました。読書には多くの教育的効果が期待されるので、子どもたちには、ぜひ色々な本との出会いを楽しんでほしいと願っています。

ただ、YouTube やオンラインゲーム、スマートフォン、タブレ

読書の教育的効果

読解力UP	コミュニケーション能力UP
語彙力UP	不登校がなくなった
集中力UP	いじめが姿を消した
忍耐力UP	「本が持つ力」 どんな本でもいいのです。 本を開いてみれば、その瞬間、 人生が変わるかもしれません。 本にはそんな可能性をもった言 葉が無数に転がっています。
想像力UP	
共感力UP	

ットなど、魅力的なものが多い今、本のよさが、かすんでしまうこともあります。子ども

たちの読書意欲をかき立てる、何より大きなインパクトは、「大人が楽しそうに本を読んでいる姿を見せること」なのかもしれません。子どもたちにとって、一番のお手本は、楽しみながら学ぶ大人の姿です。夏休みは、ぜひお子様と一緒に、本を楽しむひとときを過ごしてみたいはいかがでしょうか？



▼ 大収穫の修学旅行

6年生の修学旅行が、無事に終了しました。子どもたちは、たくさんの学びと思い出を胸いっぱいに詰め込み、元気に学校へ帰ってきました。

当日に向けて訪問先を事前に調べたり、班で話し合ったりする活動の中にも、きっと多くの学びがあったはずです。到着式では、一人一人が心に残ったことや学んだことを自分の言葉で発表しました。すべての活動を通して一回り成長したその姿は、いつにも増して大人びて見えました。



▼ 夏休みから8月までの主な行事予定

7月24日(金)	1学期終業式	8月19日(水)	2学期始業式
7月27日(月)	夏の学習会①	8月20日(木)	劇団四季「こころの劇場」
7月28日(火)	夏の学習会②	8月25日(火)	全校朝会 水泳学習
7月30日(木)	武雄市児童交流(～8月3日)	8月26日(水)	宿泊研修(～8月27日)
8月5日(水)	子ども夏祭り	8月28日(金)	宿泊研修回復休業日(5年生)
8月18日(火)	夏の学習会③		雄武町戦没者追悼式

※8月3日(月)及び、8月12日(水)～8月14日(金)の4日間は学校閉庁日となっております。